広報とき　2016.10.15
Vol.1632

編集・発行　土岐市役所まちづくり推進課広報広聴係
〒509－5192　土岐市土岐津町土岐口2101
☎0572－54－1111／FAX0572－55－7763／http://www.city.toki.lg.jp

VEGETABLE OIL INK
植物にやさしい植物油インキと再生紙を使用しています

美濃陶磁歴史館だより

美濃陶磁歴史館　☎㊺1245

特別展　美濃陶祖伝
―信長の朱印状と桃山陶―②

12月11日(日)まで開催
※11月3日(木・祝)は入館無料

安土桃山時代、瀬戸から大平(現可児市)と久尻に移住して開窯した加藤景豊と景光の兄弟は、後にそれぞれの地の陶祖に定められます。この頃、茶の湯の流行を受け、黄瀬戸、瀬戸黒、志野といった美濃桃山陶の生産が始まります。その生産の中心地は、瀬戸から陶工が移住した大平と久尻でした。

久尻に開窯した景光には4人の息子がいました。長男の景延は、慶長2年(1597年)に筑後守の官位を受領したとされ、筑後守叙任を命じた「口宣案」という古文書が現存します。また、景延は、久尻を訪れた唐津の浪人から、唐津で使われている窯のことを聞き、自ら現地に赴きます。築窯技術を学んで帰国し、江戸時代初期に久尻に築いた窯が「元屋敷窯」です。美濃で初めて築かれたこの連房式登窯は、14室の焼成室からなり全長24mにもおよぶ巨大な窯で、ここで織部が大量生産されました。

元屋敷窯の操業は10年にも満たない短い期間だったと考えられていますが、景延が導入した連房式登窯は、その後、構造や規模を変えながら300年以上も美濃で使われていきました。



景延筑後守宣任「口宣案」
土岐市指定文化財


織部黒茶碗
元屋敷窯（重要文化財）

プラザイベントガイド

文化プラザ　☎㊺5711

文化プラザ

好評発売中

上原ひろみ　ザ・トリオ・プロジェクト feat. アンソニー・ジャクソン＆サイモン・フィリップス JAPAN TOUR 2016

日　時　11月26日(土)
　　16：00開場
　　17：00開演
場　所　サンホール
入場料　S席 7,100円
(全席指定)　A席 6,070円
※未就学児の入場はご遠慮ください。



10月29日(土)発売開始

爆笑！2016 お笑いまつり in 土岐

日　時　12月23日(金・祝)
　　①11：30開演
　　②14：30開演
　　※共に30分前に開場
場　所　サンホール
入場料　前売り 2,500円
　　当日　3,000円
※3歳未満は膝上鑑賞が可能ですが、席が必要な場合はチケットが必要です。



[文化プラザ]　窓口販売／　9：00～20：30
　　電話受付／　9：00～20：30（発売初日は12：00～）
※発売初日は1人4枚まで。窓口で完売の場合、電話受付はありません。
[チケットぴあ]　☎0570－02－9999　Pコード：304－594(上原ひろみ)　Pコード：454－222(お笑いまつり)
[ローソンチケット]　☎0570－084－004　Lコード：42373(上原ひろみ)　Lコード：45633(お笑いまつり)
※チケットぴあ、ローソンチケットともに、販売初日は10時から販売開始